会員各先生
埼玉県医師会より周知依頼がございましたのでお知らせいたします。　草加八潮医師会
埼玉県保健医療部国保医療課

令和8年度　**ポリファーマシー対策推進事業**

■ 目的

複数の医療機関を受診し、複数の薬局でそれぞれ処方を受けることで、重複・多剤の服薬をしている方は、多剤併用による飲み間違いや飲み忘れなどで薬の効果が下がったり、まとめ飲みによる健康被害が発生するおそれがあります。

また、飲み忘れた薬を捨ててしまったり、飲み忘れを処方医に報告せずにため込んでしまったりすることで薬剤費の無駄が発生し、ひいては国民健康保険財政にとって大きな負担となります。

県民の生命と健康を守り、薬剤費の無駄を減らすため、薬局薬剤師と他職種との連携によるポリファーマシー対策事業を実施します。

（一般社団法人埼玉県薬剤師会にご協力いただき、実施する事業です。）

■ 事業内容

対象患者

市町村（国保担当課）からの通知※ を受け取った患者
（薬局薬剤師に相談）

※保険者努力支援制度の重複・多剤投与者に対する取組を活用
市町村から重複・多剤処方者を対象に、通知を送付

①薬局薬剤師が対象患者から服薬状況や体調などを聴き取り

↓

②薬局薬剤師が聴き取りした情報を医師に提供

↓

③医師が処方を確認し、必要に応じて新たに処方

↓

④ポリファーマシーの解消

患者の服薬状況（ポリファーマシー）等に係る報告書

令和　　年　　月　　日

医療機関名

担当医氏名　　先生

薬局名		患者番号	
連絡先		担当者名	

患者氏名		性別	男性　・　女性
生年月日	年　　月　　日生		
住所			
電話番号			

以下の通り、患者の服薬状況等の状況について報告いたします

問題点：

□重複投与・相互作用の可能性　　□薬物有害事象の可能性

□アドヒアランス不良/服薬困難　□将来的な有害事象の懸念　　□開始を考慮すべき薬剤

□患者の薬物依存傾向　　□患者の減薬希望　　□その他（　　）

★薬剤師からの提案

薬物有害事象（老年症候群）：

□日中の眠気　□意欲低下　□認知機能低下　□食欲低下

□口渇　□ふらつき/めまい/ 転倒　□尿トラブル(排尿困難・頻尿・残尿感)

□排便トラブル（便秘・下痢・便失禁）　□その他（　　）

チェックがついた症状の詳細：

★受診中の医療機関、診療科等に関する情報

国保の通知を持参した場合はこちらを入力してください。広域連合の通知の場合は、通知のコピーを添付しても可。

No	医療機関名	診療科
1		
2		
3		
4		

★現在服用中の薬剤一覧

医薬品名	規格	対象薬剤	1日投与量	情報提供理由など(その他)	患者意向	医療機関No